

国土強靱化で地域は どう変わるのか 地方自治体は何をすべきか

開催日時

2014年 7月19日(土)
10:00 → 13:00
(開場 9:30)

国土強靱化地域計画ガイドライン策定へ

昨年12月、国土強靱化基本法が国会で成立し、安倍総理を本部長とし全閣僚を本部員とする国土強靱化推進本部が立ち上がりました。この本部で決定した国土強靱化政策大綱をもとに今年6月初旬には国土強靱化基本計画が閣議決定されました。この基本計画はエネルギー基本計画などあらゆる基本計画の上位に位置づけられるアンブレラ計画として大変注目されています。

また、あわせて国土強靱化地域計画のガイドラインも内閣官房国土強靱化推進室で策定されました。この地域計画は今後の地方自治体にとっても極めて重要な位置づけとなってきます。

そこで今回は、国土強靱化(ナショナル・レジリエンス)政策に深くかかわる講師をお招きし、セミナーを開催いたします。皆さま、ふるってご参加いただければと存じます。

第1部

10:00 → 10:20



基調講演

国土強靱化施策について

国土強靱化担当大臣/内閣府特命担当大臣(防災)/
拉致問題担当大臣/国家公安委員長

古屋 圭司氏

第2部

10:20 → 10:40

国土強靱化と 地域戦略



東京工業大学
ソリューション
研究機構特任教授
国土強靱化担当大臣
私的諮問委員会
「ナショナル・
レジリエンス懇談会」委員

国土強靱化地域計画
策定WGメンバー

レジリエンスジャパン推進協議会準備委員会
副委員長

金谷 年展

第3部

10:40 → 11:40

プレゼンテーション

国土強靱化へ向けた民間企業の取り組み

～レジリエンス時代の商品・サービス・エネルギーとは?～

一般財団法人 強靱な理想の住宅を創る会

住まいの耐震化と長寿命化への課題と対策

D-LIGHT株式会社

国土強靱化に不可欠な
防災型照明(LED)の現状と今後の戦略

株式会社NTTファシリティーズ

NTTファシリティーズの
平常時から災害時までサポートする
Smart&Safetyソリューション

日鐵住金建材株式会社

森・里山・海の生態系を護り
自然災害から人命を守る防災技術

第4部

11:40 → 12:40

強靱な地域づくりはどのように 実現すべきか

～国土強靱化地域計画ガイドラインの読み方～

講師: アビームコンサルティング株式会社

会場

参加無料 先着150名様

広島県社会福祉会館

〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2

第5部

12:40 → 13:00

名刺交換会

会場地図とお申込方法は
チラシ裏面をご覧ください

申込締切
7月15日
(火)

主催 レジリエンスジャパン推進協議会準備委員会

東京工業大学先進エネルギー国際研究センター(AESセンター)、京都大学レジリエンス研究ユニット、協賛各社

委員長: 藤井 聡

京都大学大学院工学研究科教授 同大学レジリエンス研究ユニット長/第2次安倍内閣・内閣官房参与/
国土強靱化担当大臣私的諮問委員会「ナショナル・レジリエンス懇談会」座長

副委員長: 金谷 年展

連絡先: 〒150-0041 東京都渋谷区神南1-5-13ルート神南ビル7F | TEL:03-5456-4333 | FAX:03-5456-4332

後援 | 一般財団法人強靱な理想の住宅を創る会、環境新聞社

国土強靱化で地域はどう変わるのか 地方自治体は何をすべきか

国土強靱化地域計画ガイドライン策定へ 《 事前登録方法 》

ご参加には事前登録が必要です(無料)

FAX

下の申込み用紙に必要事項を記入し FAX 03-5456-4332へ送信

申込締切:7/0(●)

※ 申込み多数により定員を超えてご参加いただけない場合のみ、事務局よりご連絡いたします。

※ 当日は、受付にてお名刺をご提出頂くか、お名前をお伝え下さい。

※ 個人情報は適切に管理し、セミナーの管理・運営と次回のセミナーのご案内にのみ使用いたします。

FAX申込み用紙 送信先 → **03-5456-4332**

ふりがな	
①氏名	
②団体名	
③団体住所	郵便番号(-)
④部署・役職	
⑤電話番号 (携帯電話)	
⑥メールアドレス	@
⑦同伴者氏名	

会場地図と交通アクセス

広島県社会福祉会館

〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2

- A バス停「皆実町1丁目」(産業会館前)より徒歩1分
- B バス停「皆実町1丁目」(産業会館前)より徒歩3分
- C 電停「比治山橋」より徒歩5分
- D バス停「大学病院入口」より徒歩10分



事務所チェック欄

広島